

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	広報活動事業(No.70)					
予算等事業名	町政資料閲覧コーナーの運営							
目的	「広報にのみや・お知らせ版」を発行し、町行政の動向をはじめ行事等の情報提供及び情報公開や閲覧に迅速に対応することに努める。							
内容	・閲覧							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		経費は発生していない。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		経費は発生していない。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)			A
	【説明】 町政に関する情報提供や情報公開を積極的に推進していくために、継続して実施する。			

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	広報活動事業(No.70)					
予算等事業名	情報公開関係経費							
目的	「広報にのみや・お知らせ版」を発行し、町行政の動向をはじめ行事等の情報提供及び情報公開や閲覧に迅速に対応することに努める。							
内容	・情報公開の実施							
根拠法令・条例等	二宮町情報公開条例、二宮町個人情報保護条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		必要最小限の経費で運営している。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		必要最小限の経費で運営している。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)			A
	【説明】 情報公開制度の運用により、町政に関する情報提供や情報公開を継続して実施する。			

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-1 職員のスキルアップによる運営能力の向上
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	職員育成推進事業(No.75)
予算等事業名	職員育成推進事業		
目的	人材育成基本方針を基に、効果的な行政運営を行うために、適切な人事評価を通して、研修計画に基づいた職務階層ごとの職責に応じた研修を実施し、職員の意識改革及び創意工夫を促し、積極的に課題に取り組むことができる職員の育成を推進する。		
内容	・研修の実施		
根拠法令・条例等	地方公務員法、二宮町人材育成基本方針		
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託
		<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由			

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	人材育成基本方針に基づき、職員個々における行政運営能力や社会経済情勢の変化に柔軟に対応できる能力を養うために、研修の充実を積極的に展開する必要があるため。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	地方分権に伴う権限移譲等、今まで以上に業務の困難性が見込まれるため、研修の充実を図る必要があるため。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 住民ニーズに的確に応え、限られた財源をより効率的に運用し、行政サービスの充実を図るためにも、研修の重要性は増しているため、発展・継続的に実施する。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-1 職員のスキルアップによる運営能力の向上					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	職員育成推進事業(No.75)					
予算等事業名	人事評価制度導入事業							
目的	人材育成基本方針を基に、効果的な行政運営を行うために、適切な人事評価を通して、研修計画に基づいた職務階層ごとの職責に応じた研修を実施し、職員の意識改革及び創意工夫を促し、積極的に課題に取り組むことができる職員の育成を推進する。							
内容	・評価の実施							
根拠法令・条例等	地方公務員法、二宮町職員の人事評価実施要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		評価者を対象とした研修を実施する必要があるため。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		評価者研修が終了すれば、効率化が図れる可能性はある。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 行政運営の効率化及び人材育成を図る上で、重要な制度であることから、継続して実施する。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	平和推進事業(No.81)				
予算等事業名	ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業							
目的	平和に関する事業を実施することにより、平和に対する町民一人ひとりの意識高揚を図る。							
内容	・式典等の開催							
根拠法令 ・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	必要最小限の経費で実施している。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	継続的に実施して行くべき事業であり、経費及び人員も最小限の中で実施しているが、運営方法の検討を行いながら、効率化を図れる見込みはある。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 町で唯一無二の平和事業であり、その理念を明確にして、次世代に平和の尊さを伝えるべく、継続的に実施する。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-2 戦略的な自治体運営及びスリムな財政運営の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	行政改革推進事業(No.85)					
予算等事業名	男性職員の育児休業取得促進事業							
目的	行政改革を進めるとともに、民の力を活用した行政施策の推進、経営感覚豊かな行政運営の推進により、効率的で質の高い行財政運営を行う。							
内容	・環境整備							
根拠法令・条例等	次世代育成支援対策推進法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、二宮町次世代育成支援対策及び女性活躍推進法に関する特定事業主行動計画							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	今年度上半期については、男性職員の育児休暇取得がなく、環境整備になお一層の努力が必要であるため。				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	長期的に取得すれば、代替職員を充てる必要があるため、それに伴う経費は必要最小限の経費であるため、削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	経費は発生していない。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 ワークライフバランスを推進するためにも、特定事業主行動計画に基づき、積極的な制度の周知と取得しやすい環境整備を図っていく必要がある。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	情報システム運営事業(No.88)		
予算等事業名	電算運用事業				
目的	電算の運用経費であり住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。また、かながわ電子入札共同システムを活用し、適正な入札執行を目指す。				
内容	・運用				
根拠法令・条例等	二宮町情報セキュリティポリシー				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	経費のほとんどが機材等の借上げや保守、通信費にかかる経常的なものであり削減は厳しいが、機材借上げの借換えについては、タイミングを調整し今以上にまとめてスケールメリットにより調達価格の低減を図ることや通信回線については回線変更するなどし、経費の削減を図ることが検討できる。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	機材借上げの集約はこれまでも進めてきており、切替時の負担がない範囲で今後も進めていく。通信回線については、出先機関もイントラネットワークとして利用できる通信サービスが他にもあることから品質やコストを検討し、現ネットワークのレベルを落とすことなく、さらなる効率化を図ることが期待できる。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 各種電算システムについては効率的な運用が図れているところではあるが、更なる課題検討により一層の効率化を図りながら引き続きシステムの運用を続けていく				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 総務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	情報システム運営事業(No.88)					
予算等事業名	情報システム共同利用事業							
目的	電算の運用経費であり住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。また、かながわ電子入札共同システムを活用し、適正な入札執行を目指す。							
内容	・運用							
根拠法令・条例等	神奈川県町村情報システム共同化推進の基本方向の合意 町村情報システムの共同事業に関する合意書 神奈川県町村情報システム共同事業組合同約 神奈川県市町村電子自治体共同運営協議会規約 二宮町行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する条例 二宮町情報セキュリティポリシー							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由		住民情報システム(基幹系)共同利用及び電子申請システム共同利用は、いずれも契約期間中は費用が決定しており、契約期間中の削減は難しい。また住民情報システム(基幹系)については次期事業者が決まっており、近年中の削減は難しい状況である。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由		システムに合せた運用を行い、効率的に事業を実施している。今以上の効率化は困難である。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 共同システムを活用した効率的なシステム運用により引き続き業務の効率化を図っていく				